

であい
ふれあい
まなびあい

水谷公民館からのお知らせ TEL049-251-1129

「はじめてのスマホ教室」

参加費
無料

初心者の方のためのスマホ講座です。お気軽にご参加いただけます。

とき/3月13日(水) ①午前の部 ②午後の部
時間/①午前10時~12時 ②午後1時30分~3時30分
講師/スマホアドバイザー(SoftBankより派遣)

内容/①初めてのスマホ体験
②スマホの基本とキャッシュレス

定員/①・②それぞれ10名(先着順)

申込期間/①・②とも、2月26日(月)午前9時~3月8日(金)午後5時

申込方法/水谷公民館の窓口または電話で応募してください。



介護予防講座 回想サロン

参加費
無料

昭和40年代の新聞記事をまとめたDVDを見ながら、昔ばなしに花を咲かせましょう!

とき/3月11日(月)午後1時30分~3時

参加費/無料

定員/10名(先着順)

申込/3月1日(金)から受付。水谷公民館の窓口または電話で。

協力/百(もも)の会

※「百の会」は、ひとり暮らし高齢者の方たちが困っていることや悩み事などを話したりする交流の場です。

子育てサロン

参加費無料

① おはなし会

絵本の読み聞かせや手遊びを楽しもう!

協力/読み聞かせボランティア『あいあい』

とき/3月6日(水)午前10時30分~午前11時

定員/親子8組(申込順)

申込/2月19日(月)午前9時~3月1日(金)午後5時

右のコードより、お申し込みください。→

0歳から参加
できます!



水谷小学校区まち協コンサート

とき/3月10日(日)午後2時~ ※午後1時30分開場

場所/水谷公民館多目的ホール

出演/アレグロカルテット

(東京農業大学卒業生のメンバー及びアマチュアオーケストラのつながりで結成したカルテット)

入場料/無料

曲目/心の瞳(坂本九)、花のワルツ(チャイコフスキー)

ディズニーメドレー など

主催/水谷小学校区まちづくり協議会

忙しい日々の中で
ほっと一息
つきませんか?



② 親子フレンドパーク

参加費無料

工作や体操、紙芝居などを親子で楽しみましょう!
子育て相談や仲間づくりなど、お気軽にご参加ください。

とき/3月12日(火)午前10時30分~11時30分

定員/親子5組(申込順)

申込/2月19日(月)午前9時~3月6日(水)午後5時

右のコードより、お申し込みください。→

今月は
「はらぺこあおむしを
つくってあそぼう」です!



— 公民館の利用について —

【令和6年6月の予約の流れ】

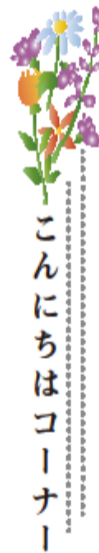
| 内容 | 日にち |
|-----------------|-----------------|
| ①抽選申込期間 | 3月15日(金)~31日(日) |
| ②コンピューターによる自動抽選 | 4月1日(月) |
| ③抽選結果の確認 | 4月1日(月)~4日(木) |
| ④窓口受付開始 | 4月5日(金) |
| ⑤インターネット仮予約受付 | 4月6日(土) |

※ 休館日 令和6年3月18日(月) 第3月曜日

水谷地区の人口 (令和6年1月31日現在)

水谷地域の人口 34,429人(+61人) 世帯数 17,439(+61)
()内の数字は前月比

思いやりを育む



去年の12月、私たちみずほ台小・水谷小地区社会福祉協議会の福祉委員4名が、福祉教育への協力のため、本郷中の「高齢者疑似体験学習」に参加しました。今回は、高齢者の身体的な不自由さを体験することにより、思いやりの気持ちを育むことをテーマに学習しました。



案内されたのは理科室。3年生のクラスで2人1組のペアでの体験でした。市協の方から「高齢者疑似体験セット」装着の説明があり、いよいよ変身スタート。生徒さんとはまどい、私たちも協力の手が出せません。重

りの入ったベスト、膝・肘にサポーター、手足首に重りをまき、ゴーグルや耳当て、革ベルトで腰を曲げ、手に杖で完成です。教卓まで行き、ペットボトルのキャップを開け、ごみ袋の持ち上げをして元へ戻り終了。その間、残りの生徒さんも軍手の指でダブルレットや国語辞典を使って語句調べの体験です。体験が進むにつれて装着の手順を理解し、工夫・伝達・協力により時間短縮が図られていき、中学生の力は素晴らしいと思いました。最後に私たちへの質問コーナーが用意されていました。「今、困っていることは?」「楽しみは?」「私たちがやってあげられることは?」等の質問があり、「思いやりの気持ちを育む」のテーマにつながる立派なまとめになっていました。

みずほ台小地区社会福祉協議会
福祉委員 住吉 勝彦

編集委員のつぶやき

「春よ...ふたたび」

日本の四季(春夏秋冬)は素晴らしい。その中で、私は春が一番魅力を感じます。寒さ厳しい冬を乗り越えて、我が家の庭に梅の花が咲くころ、温もり溢れる陽春の季節も間もなくです。美しい桜も開花の準備を進めています。また、弥生(旧暦の3月)といえば、「卒業」や「別れ」の二文字が脳裏に浮かびます。私たちはそれぞれの健康が危惧される中、後期高齢者(75歳)の仲間入りしたのを機に、50年余り続けてきた「同窓会」に終止符を打ちました。3月は人生区切りの季節であり、新たな出会いに夢を馳せる季節です。皆さんはどの季節が好きですか。

編集委員 萩元 喜久雄